

学術情報基盤センター設置記念行事について

学術情報基盤センター 助教授 熊本悦子

去る、平成 15 年 12 月 3 日学術情報基盤センターの設置記念行事が挙行されました。近年の情報技術の急速な進歩による IT 化の波をうけ、本学の教育・研究に対して、より高度で先端的な情報サービスの提供を可能とするため、これまでの総合情報処理センターを、平成 15 年 4 月 1 日、学術情報基盤センターと改め、組織を拡充しました。

本センターは、教育支援基盤研究部門、学術情報処理研究部門およびネットワーク基盤研究部門により構成され、各研究部門に 3 名の専任教官が配置されています。各部門の研究成果を学内外に還元することで、大学における情報基盤の高度化・高機能化を目指します。

記念行事は、初冬の少し肌寒い天候のなか、大阪湾を一望できる高台に位置する神大会館六甲ホールで行われました。多くのご来賓ならびに関係者のご列席のもと、記念講演会に引き続いて、記念式典、記念祝賀会がとり行われました。

記念講演会は、当センター田村直之教授の司会で、下條真司大阪大学サイバーメディアセンター応用システム研究部門教授によるご講演『情報基盤センターの将来像～大阪大学サイバーメディアセンターの場合～』、田中秀樹 NTT データポケット代表取締役社長によるご講演『日本市場における e-Learning システムの実態と今後の展望』をいただきました。ご来賓ならびに関係者、学生、教職員多数が参加し、活発な質疑応答が交わされました。



下條真司教授



田中秀樹氏

引き続いて、鳩野逸生副センター長の進行により、記念式典が挙行されました。式典には、横山正樹文部科学省研究振興局情報課学術基盤整備室室長補佐、服部雄一甲南大学情報教育研究センター長、西野種夫神戸市立工業高等専門学校校長、新野幸次郎神戸大学学友会会長をはじめ多くのご来賓の方々をお招きし、学内からは北村新三副学長、阪内宏一事務局長、他約 60 名の方々



横山正樹情報課学術基盤
整備室室長補佐



北村新三副学長



新野幸次郎学友会会長

に出席頂きました。

富田佳宏学術情報基盤センター長の式辞につづき、北村副学長の挨拶がありました。さらに、石川明文部科学省研究振興局長からの祝辞を横山学術基盤整備室室長補佐に代読頂き、新野学友会会長から祝辞を頂きました。井戸敏三兵庫県知事、矢田立郎神戸市長他より頂いた祝電の披露に続いて、鳩野副センター長が、学術情報基盤センターの概要について説明致しました。これらの式辞、挨拶、祝辞およびセンター概要について、別途掲載致しておりますので、詳しくはそちらをご覧ください。

記念式典後、瀧川記念学術交流会館に場所を移し、記念祝賀会が開かれました。祝賀会においても、多くのご来賓の方々、学内関係者に出席頂きました。塚本康夫副センター長の進行により、まず、富田センター長が御礼の挨拶を申し上げ、続いて横山学術基盤整備室室長補佐から祝辞を頂きました。松嶋隆二前神戸大学総合情報処理センター長の乾杯の発声により祝宴は始まり、ご来賓の方々、学内関係者、センター教職員との歓談・交流が行われ、和気藹々とした雰囲気の中で、祝賀会はお開きとなりました。

記念行事の挙行にあたり、学内外の方々にも多大なるご支援、ご理解を頂き、スタッフ一同大変感謝しております。ありがとうございました。



神戸大学 学術情報基盤センター設置記念式典を挙行

祝辞を代読する横山学術基盤整備室長補佐

挨拶する北村副学長(学長代理)

式典で式辞を述べる富田学術情報基盤センター長

神戸大学では、教育・研究に対して、より高度で先端的な情報サービスを提供可能にするため、平成15年4月に、総合情報処理センターを改組して設置された学術情報基盤センターの設置記念式典を12月3日に、神大六甲ホールにおいて挙行了。

同センターは、教育支援基盤研究部門、学術情報処理研究部門及びネットワーク基盤研究部門により構成され、各部門の研究成果を学内外へ還元することで、大学における情報基盤の高度化・高機能化を目指している。

式典では、富田学術情報基盤センター長の式辞、北村副学長(学長代理)の挨拶に続いて、文部科学省研究振興局長の祝辞を横山学術基盤整備室長補佐が代読、新野神戸大学学友会会長の祝辞の後、鳩野学術情報基盤副センター長の同センター概要説明があった。

その後、瀧川記念学術交流会館で記念祝賀会が開催され、富田学術情報基盤センター長の挨拶に続いて、横山学術情報基盤整備室長補佐が研究振興局長の祝辞を代読し、松嶋前総合情報処理センター長の発声で乾杯を行い、学術情報基盤センターの設置を祝し、今後の発展を祈念した。

当日は、記念式典に先立ち、記念講演会が同六甲ホールにおいて開催され、「情報基盤センターの将来像―大阪大学サイバーメディアセンターの場合―」の演題で下條大阪大学サイバーメディアセンター応用システム研究部門教授と「日本市場におけるe-Contentシステムの実態と今後の展望」の演題で田中NTTデータポケット代表取締役社長による記念講演が行われた。

文教ニューズ 第1758号
(平成15年12月15日発行)
に掲載されました